

### 3 改善のポイント

#### POINT 1

- 工程をライン化し、番号札を掲示することで、担当場所をわかりやすくしました。
- 必要な時だけ全体打ち合わせを実施するようになりました。

- 身支度
- 手洗い
- 衛生チェック

**10分に  
短縮しました**



**作業開始**

全体打ち合わせで、一人一人の担当場所を確認する必要がなくなり、身支度が終わった生徒から作業を始めることができるようになりました。

#### POINT 2

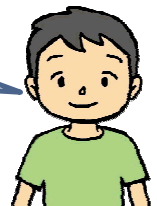
- 教員は生徒と一緒に働きながら全体の作業状況を把握し、各工程が十分な仕事を確保できるようにしました。

全員で「仕事」を行い、教員が見本となることで、生徒の意欲向上につながりました。

手持ち無沙汰な時間が減り、集中して取り組めるようになりました。



**仕事もうまく流れるようになり、集中して作業に取り組めるようになりました。出来上がる量も増えました。身支度が終わったらすぐに作業を開始できるようになり、緊張感をもって作業をすることができています。**



### 4 授業者がわかったこと

- 学習環境を見直したことで、身支度を終えた生徒から自分で分担場所を確認して「仕事」ができるようになりました。
- 生徒の「手持ち無沙汰な時間」がなくなり、意欲的に仕事ができるようになりました。
- 教員も生徒と一緒に「仕事」をすることで、各工程の作業状況を的確に把握し、仕事が滞ることがなくなりました。

